

遠山郷学園小学校の再編について

－ 第1回 遠山郷学園小学校再編検討委員会以降の経過報告 －

飯田市教育委員会事務局 教育政策課

1 これまでの経過(概要)

- 令和7年5月7日 上村・南信濃まちづくり委員会、上村・南信濃地域協議会から飯田市長及び飯田市教育長宛に、「遠山郷学園における学校の配置・枠組み等についての要望」が提出される。
- 令和7年8月4日 上記要望に対する回答及び「遠山郷学園における小学校の再編に向けた基本方針」を発出
- 令和7年9月30日 第1回 遠山郷学園小学校再編検討委員会
・ 遠山郷学園小学校再編検討委員会の設置について
・ 検討部会の構成及び委員について
・ 再編後の小学校の校名の検討について
- 令和7年10月8日 第1回 校名等検討部会
・ 再編後の小学校の校名公募要領について
・ 校名選定の観点及び校名決定までの流れについて
・ 校名募集チラシ及び応募用紙について
- 第1回 通学等検討部会
・ 遠山郷学園における児童生徒の通学方法の現状について
・ 今後の通学方法の検討について
・ 再編検討委員会への報告内容について
-
- 令和7年 再編後の小学校の校名募集
10月27日 応募対象者
～11月28日 上村小学校・和田小学校・遠山中学校に通学する児童生徒及びその保護者
上村、南信濃の2地区内に居住している方及び事業所等に勤務している方
・ 全47種類101件の応募あり
- 令和7年12月3日 遠山郷学園小学校再編に伴う今後の通学方法に関する意見交換会
・ 今後の通学方法(スクールバス運行形態等)について
・ 児童の乗降場所について
- 令和7年12月9日 第2回 校名等検討部会
・ 再編後の小学校の校名の応募状況について
・ 再編後の小学校の校名候補(案)の選定について
→ 「飯田市立遠山小学校」と「飯田市立上南光小学校」の2案を選定
・ 第2回遠山郷学園小学校再編検討委員会への報告について
- 令和7年12月17日 第2回 通学等検討部会
・ 再編検討委員会 全体会議への報告内容について
- 第1回 校務等調整部会
・ 1コマ40分授業の日課について
・ 令和8年度「実質的再編」合同生活授業、合同授業、行事等について
・ 令和8年和田小・上村小グランドデザイン(案)について

- 令和7年12月17日 第2回 遠山郷学園小学校再編検討委員会※1
- ・校名候補の選定について
 - 校名候補として「飯田市立遠山小学校」を選定
 - ・令和8年度及び令和9年度の通学方法について
 - ・魅力ある教育を願って
 - ・「実質的再編」合同生活授業、合同授業、行事等について
 - 通学方法、合同生活授業等に関しては検討部会の報告を確認
- 令和7年12月24日 遠山郷学園小学校再編検討委員会から飯田市教育委員会への報告を受理
- ・遠山郷学園小学校の再編にかかる校名候補の選定について
 - ・遠山郷学園児童生徒の令和8年度及び令和9年度の通学方法について※2
 - ・遠山郷学園における再編後の小学校での魅力ある教育の実現に向けて※3
- 令和8年1月13日 遠山郷学園小学校再編に伴う令和8年度の合同生活授業等説明会
- ・1コマ40分授業の実施について
 - ・合同生活授業について
 - ・行事等について
- 令和8年1月20日 令和8年飯田市教育委員会第1回定例会
- ・校名(案)決定
 - 校名(案)として「飯田市立遠山小学校」を議決
- 令和8年1月21日 第3回 校名等検討部会
- ・再編後の小学校の校歌について
 - ・再編後の小学校の校章について
- 令和8年2月18日 第3回 通学等検討部会
- ・令和8年度及び令和9年度の通学方法について
 - ・再編検討委員会全体会議への報告内容について
- 令和8年2月25日 第2回 校務等調整部会
- ・1コマ40分授業の日課について
 - ・合同生活授業について
 - ・学校施設の改修及び学校図書館の移設について
- 第3回 遠山郷学園小学校再編検討委員会
- ・校歌及び校章について
 - ・通学方法について
 - ・合同生活授業について

※1 「遠山郷学園小学校再編だより vol. 2」参照

※2 「遠山郷学園児童生徒の令和8年度及び令和9年度の通学方法について」参照

※3 「遠山郷学園における再編後の小学校での魅力ある教育の実現に向けて」参照

2 今後の主な動き

(1) 遠山郷学園小学校再編検討委員会での検討・協議

ア 遠山郷学園再編検討委員会全体会議

部会の検討・協議状況を見定めながら適宜開催

イ 校名等検討部会

(ア) 校歌に関する検討・協議

(イ) 校章に関する検討・協議 など

ウ 通学等検討部会

(ア) 合同生活授業時の登下校でのスクールバス運行に向けた準備及び実施状況の確認

(イ) 児童や保護者、運転手や学校との振り返りとそれに基づく調整 など

エ 校務等調整部会

(ア) 合同生活授業の実施に向けた準備及び実施(実施状況の確認)

(イ) 合同生活授業の振り返りとそれに基づく調整

(ウ) 完全再編に向けた検討・準備

(エ) 学校行事と地域行事の摺り合わせ

(オ) 地域との連携に関する摺り合わせ

(カ) 開校・閉校に関する学校行事について など

(2) 教育委員会事務局

ア 学校教育法施行令第25条の規程に基づく学校再編に係る設置届出

イ その他、文部科学省及び長野県教育委員会等との調整

ウ 設置条例改正に伴う関連規則・要綱・要領等の改正

(ア) 飯田市教育委員会公印規則

(イ) 飯田市立小学校及び中学校の通学区域に関する規則

(ウ) 飯田市立小学校及び中学校の通学区域に関する事務取扱要綱

(エ) 飯田市立上村小学校等のスクールバスの利用に関する規則

(オ) 飯田市学校給食共同調理場管理規則

(カ) 飯田市立学校体育施設使用料徴収条例 ほか

エ 合同生活授業の実施に向けたソフト・ハード両面での準備

オ 令和9年4月の完全再編に向けた検討・協議及び準備 など

遠山郷学園 小学校再編だより

Vol.
2

2026(令和8)年1月7日発行

遠山郷学園小学校再編検討委員会の協議の様子をお知らせします。

今回のTOPIX

- ① 校名候補に「遠山小学校」を選定
- ② 来年4月からの合同生活授業の内容(予定)
- ③ 和田小児童のスクールバスによる通学

次号は、令和8年3月上旬頃に発行する予定です。

再編後の小学校の校名候補として『^{とよやま}飯田市立遠山小学校』を選定！

12月17日に開いた第2回遠山郷学園小学校再編検討委員会において、再編後の小学校の校名候補に「飯田市立遠山小学校」を全会一致で選定しました。

今後、選定した校名候補を飯田市教育委員会へ報告、報告を受けた市教委において校名候補を決定し、早ければ、令和8年3月の飯田市議会へ条例改正案を上程し、議会の議決を経て再編後の小学校の校名が決定することになります。

校名候補(案)の選定

12月9日に開いた第2回校名等検討部会では、10月27日から約1カ月間実施した校名公募の結果をもとに、皆さんが校名に込めた思いを大切にしながら、「飯田市立遠山小学校」と「飯田市立上南光(じょうなんひかり)小学校」の2案を校名候補(案)として選定し、第2回再編検討委員会へ報告することとしました。

＜思いを込めてご応募いただいた校名案(50音順)＞

応募された校名	応募された校名
蒼山	ZA
赤石	つながり
飯田南	遠山
上田	とよやま
おやまの学校	とやま
和上	遠山郷
神村	遠山GO
かみむら	遠山郷上南
上村	遠山郷みらい
上山	遠山しぜん
上村和田	とよやま未来
上和	とよやま結の和
上和田	南部
神和田	聖
かみわだっこ	平和
さく山	美里
霜月	南信濃上村こどもの杜
霜月かぐら	未来の森
霜和上	森の遠山
上南光	若神
神栄	和田
清神	わたかみ
星神	和田上村
せせらぎ	(空白)

思いを込めた多くの校名を応募いただき、ありがとうございました。

校名候補の選定

12月17日に開いた第2回再編検討委員会では、校名等検討部会で選定された2案について、校名選定の観点等を確認の上で協議し、校名候補を「飯田市立遠山小学校」とし、飯田市教育委員会へ報告することを全会一致で確認しました。

選定した校名候補について

- **校名候補** ^{とよやま}飯田市遠山小学校
- **選定理由**
 - ・遠山郷学園として小中一貫教育を進めるにあたり、特色ある教育の充実を「チーム遠山」として、上村・南信濃両地区が支援していくことが重要という応募いただいた理由が理に適っている。
 - ・上村と南信濃両地区の呼称として「遠山」という地域名が使われており、地域内外の皆さんになじみがあり、多くの方に親しまれている。
 - ・児童、保護者の皆さんが地域を愛し、誇りを持っていただける校名として「遠山」が最も適している。
 - ・遠山郷学園ランドデザインには、「遠山郷を愛し、誇りを持ち、未来を共に創る人づくり」と記されており、中学校名とあわせて「遠山」にすることで、遠山への誇りが醸成されるとともに、地域としての一貫性・一体感が強くなる。
 - ・誰にとっても読みやすく書きやすい校名である。
 - ・多くの方から応募された校名である。

合同生活授業の準備を進めます！

12月17日の第2回再編検討委員会では、校務等調整部会から、令和8年4月以降に実施する予定の合同生活授業、上村小学校の児童と和田小学校の児童と一緒に実施する行事についての上村・和田両小学校の先生方の検討状況について報告があり、今後、実施に向け着実に準備を進めるよう確認しました。

合同生活授業の実施について

●合同生活授業とは…

令和9年4月からの完全再編に向け、和田小児童が、実際に朝から上村小へ通学し、上村小児童とともに送る日課を、一定期間連続して実施すること。

●合同生活授業実施予定期間

◆第1期合同生活授業

令和8年6月24日(水)～7月17日(金)の18日間

◆第2期合同生活授業

令和8年8月31日(月)～9月10日(木)の9日間

◆第3期合同生活授業

令和8年11月10日(火)～12月2日(水)の16日間

●期間中の学級編成と担当教諭

児童数から合同生活授業期間中の学級編成は以下のとおりとなります。

学 年	1年生	2年生	3年生	4年生
児 童 数	5名	6名	5名	2名
学 級	1学級	1学級	1学級(複式)	
担当教員	和田小	上村小	上村・和田小	
学 年	5年生	6年生	※12月現在の予定であり、今後の検討で変更する場合もある。 ※1年生の児童数には小規模特認校制度を活用する予定の児童の数を含んでいる。	
児 童 数	11名	7名		
学 級	1学級	1学級		
担当教員	和田小	上村小		

学校行事について

●学校毎に実施する行事

入学式、始業式、和田小音楽会、両校運動会、上村小しゃくなげ祭、和田小お茶摘み、上村小キャンプ、卒業式、PTA関係事業

●令和8年度から合同で実施する学校行事

合同引き渡し訓練、スキー教室

●これまでと同様に合同で実施する学校行事

水泳参観、社会見学、修学旅行

また、児童が主体的に・深く・楽しく学べる授業の実践に向け、1コマ40分授業の検討についても報告があり、再編後の学校の『魅力ある教育』の一つとして、児童も先生もワクワクするような

教育活動となるよう、保護者の皆様のご意見を伺いながら、児童の教育環境整備を滞りなく進めていただくようお願いする意味で、再編検討委員会として確認し、市教委へ報告することとしました。

スクールバスを利用した通学へ！

第2回再編検討委員会では、通学等検討部会から次年度以降の通学方法について報告を受けました。通学等検討部会からは、新たに構築する和田小学校児童の通学方法について、12月3日に主に和田小学校の保護者の皆さんと意見交換会を実施し、その意見を踏まえて構築した「令和8年度及び令和9年度の通学方法」に関する報告がありました。

再編検討委員会としては、登校時の南信濃地域交流センターの出発時間についての調整、地域交流センター前の横断歩道新設などについて継続して検討することとしつつ、通学手段の方向性については、保護者の皆様を含めて理解が進んでいることから、報告のあった通学方法で準備を進める旨を確認しました。

令和8年度及び令和9年度の通学方法

●和田小児童の通学方法について

◆和田小学校児童が現上村小学校へ通学するために、行き帰り共に、スクールバス遠山線を活用する。

◆乗車時間短縮のため国道152号バイパスを通ることとし、現和田小学校から現上村小学校への移動時間が10分程度となることを踏まえ、今後、学校の日課との調整により運行時刻を定める。

◆和田小学校児童や就学前園児等の居住実態により、自宅から集まりやすく、安全な待機スペースがあることから、保護者との意見交換の結果も踏まえ、「南信濃地域交流センター(南側駐車場)」を乗降場所とする。

◆災害時の下校対応については、災害状況に応じて学校長の判断とするが、基本は「遠山中学校で保護者へ引渡し」とする。

●上村小児童及び遠山中生徒の通学方法について

◆上村小学校及び遠山中学校の児童生徒の通学方法は現状維持とする。

◆ただし、今後の検討協議によっては、スクールバス運行時刻の調整を行う場合がある。

●今後の検討課題

◆関係機関と連携して、南信濃地域交流センター前への横断歩道の設置要望を進める。

◆持続可能な通学環境の構築のため、引き続き、遠山郷学園地域内で登下校共にスクールバス運転手を探していく。

◆スクールバス運行時刻は、児童生徒にとって過度な負担が掛からないようにすることや放課後子ども見守り事業への接続も踏まえ、校務等調整部会や各学校との日課調整により決めていく必要がある。



令和7年12月24日

飯田市教育委員会
教育長 熊谷 邦千加 様

遠山郷学園小学校再編検討委員会
委員長 酒井 郁雄

遠山郷学園児童生徒の令和8年度及び令和9年度の通学方法について（報告）

遠山郷学園小学校の再編につきまして、格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、9月30日に遠山郷学園小学校再編検討委員会を立ち上げ、これまでに検討委員会全体会議と通学等検討部会を各2回開催し、小学校再編における児童生徒の通学方法について検討を進めて参りました。12月17日に開催しました「第2回 遠山郷学園小学校再編検討委員会」において、遠山郷学園小学校再編検討委員会として以下のとおり、取組を進めていくことを確認いたしましたので、ここに報告いたします。

当委員会としても、引き続き、遠山郷学園児童生徒の安全安心な通学方法の確保に向けて検討を続けて参りますが、貴教育委員会においても、以下の報告事項を踏まえ、児童生徒の安全安心な通学方法及び持続可能な通学環境の構築について、検討・準備を進めていただきますようお願いいたします。

記

1 報告事項

令和8年度及び令和9年度の通学方法について

2 報告資料

- (1) 資料No.1-1 令和8年度及び令和9年度の通学方法について
- (2) 資料No.1-2 令和8・9年度 遠山郷学園における児童生徒の通学方法
- (3) 資料No.1-3 和田小学校児童のスクールバス乗降場所について

令和8年度及び令和9年度の通学方法について

1 これまでの検討・協議経過

(1) 通学等検討部会

ア 第1回

- i 日時：令和7年10月8日(水)19時00分～20時20分
- ii 会場：上村公民館 大会議室
- iii 協議内容：①遠山郷学園における児童生徒の通学方法の現状について
②今後の通学方法の検討について

イ 第2回

- i 日時：令和7年12月17日(水)18時00分～18時50分
- ii 会場：上村公民館 会議室
- iii 協議内容：今後の通学方法に関する全体会議への報告内容について

(2) 学校との調整

- ア 10月24日(金) 遠山郷中学校校長及び教頭と調整
 - イ 10月29日(水) 遠山郷学園3校教頭会にて調整
- 上記のほか、両小学校の校長、教頭との協議を随時実施

(3) 今後の通学方法に関する保護者との意見交換会

- ア 日時：令和7年12月3日(水)19時00分～20時00分
- イ 会場：和田小学校 会議室
- ウ 出席者：和田小保護者8名、未就学児保護者1名、上村小保護者2名 計11名
- エ 確認された事項

- ・南信濃地区児童のバス通学について、基本的な乗降場所は「南信濃地域交流センター南側駐車場」、災害時の下校については「遠山中学校での引渡し」(ただし、災害の状況により学校長が判断)として確認された。
- ・地域交流センター前の横断歩道は新設に向けて関係機関と連携していく。
- ・運行時刻については、地域、保護者、学校、教育委員会が協力してバス運転手の確保に努めると共に、引き続き日課調整を行い、時間を定めていくこととする。

2 令和8年度及び令和9年度の通学方法について

(1) 検討にあたっての基本的な考え方

遠山郷学園小学校再編に向けた取組の中で、通学環境が変化する令和8・9年度の通学方法等については、以下の点に沿って検討を進める。

- ア 児童生徒の通学環境に大きな影響がないよう配慮する。通学方法の変更がある児童生徒に対しては、可能な限り負担軽減の方策を検討する。
- イ 児童生徒と保護者、地域にとって、安心でき、安全な通学方法の確保に努める。
- ウ 車両等の限りある資源を有効活用して持続可能な通学環境を構築する。
- エ 再編以降の通学方法においては、その時々児童生徒の状況に応じて、保護者等関係者と検討して定める。

(2) 和田小学校児童の今後の通学方法について

- ・現在、和田小学校児童は全員が徒歩通学となっている。児童の自宅から和田小学校までの通学距離に関して、最短で500m、最長で1,600mあり、和田小学校から上村小学校までは8.3km離れているため、徒歩通学は不可能である。
- ・上記「基本的な考え方」をもとに、和田小学校児童が現上村小学校へ通学するために、行き帰り共に、スクールバス遠山線を活用する。
- ・乗車時間短縮のため国道152号バイパスを通ることとし、現和田小学校から現上村小学校への移動時間が10分程度となることを踏まえ、今後、学校の日課との調整により運行時刻を定める。
- ・「基本的な考え方」をもとに、和田小学校児童や就学前園児等の居住実態により、自宅から集まりやすく、安全な待機スペースがあることから、保護者との意見交換の結果も踏まえ、「南信濃地域交流センター(南側駐車場)」を乗降場所とする。
- ・災害時の下校対応については、災害状況に応じて学校長の判断とするが、基本は「遠山中学校で保護者へ引渡し」とする。

(3) 上村小学校及び遠山中学校の児童生徒の通学方法について

- ・上村小学校及び遠山中学校の児童生徒の通学方法は現状維持とする。ただし、今後の検討協議によっては、スクールバス運行時刻の調整を行う場合がある。

3 今後の検討課題について

(1) 安全対策に関すること

- ・南信濃地域交流センター前で児童が安全に横断できるよう、関係機関と連携して横断歩道の新設要望を進める。

(2) スクールバス運転手の人材確保

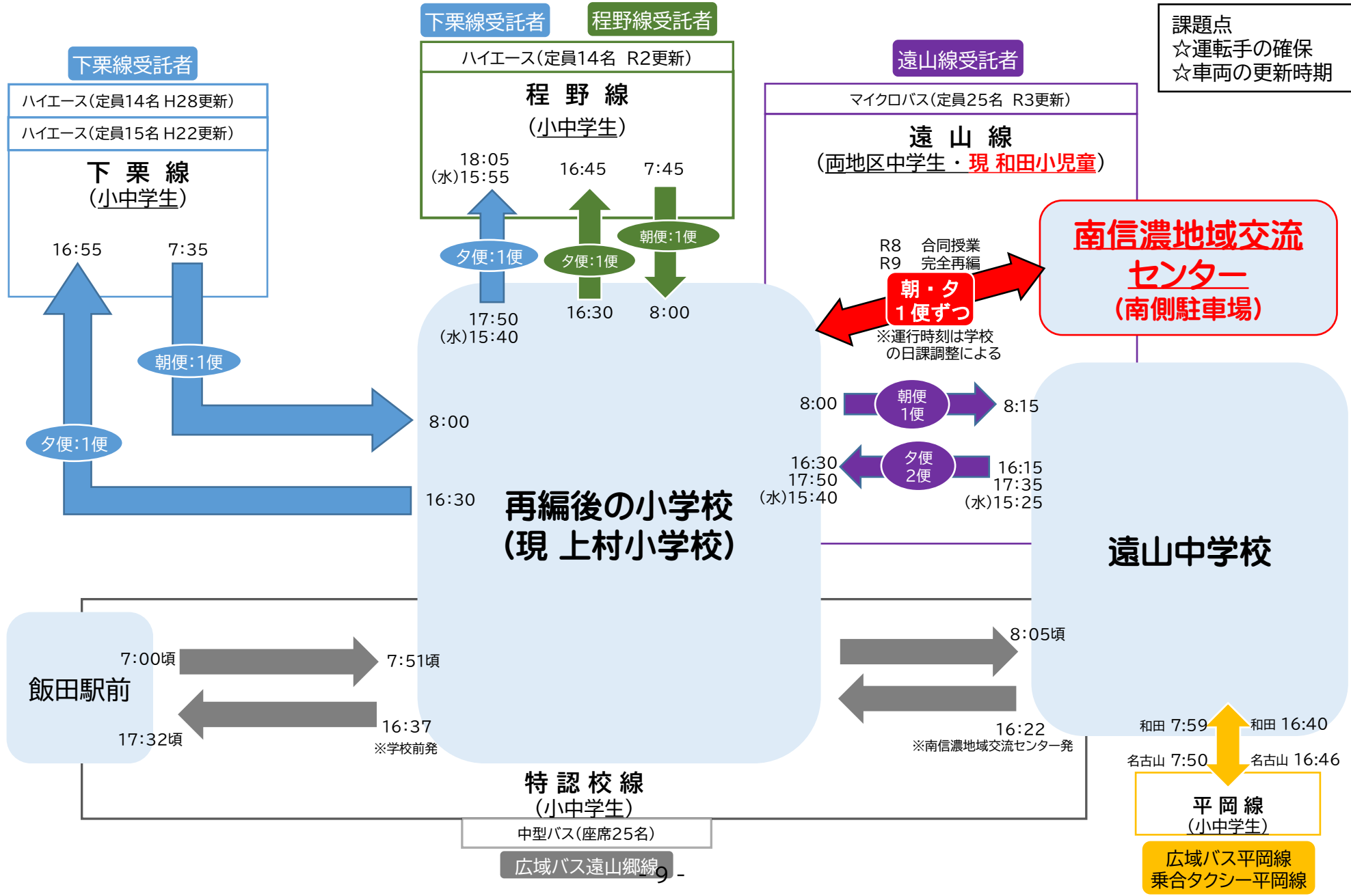
- ・高齢化による運転手の人材不足が顕著で、持続可能な通学環境の構築のためには、引き続き、遠山郷学園地域内で登下校共にスクールバスを運転していただける方を探していく必要がある。

(3) スクールバス運行と学校の日課調整

- ・スクールバス運行時刻は、児童生徒にとって過度な負担が掛からないようにすることや放課後子ども見守り事業への接続も踏まえ、校務等調整部会や各学校との日課調整により決めていく必要がある。

4 今後の進め方

令和8年 1月中旬	児童及び保護者への説明 <ul style="list-style-type: none">－ 令和8年度の合同生活授業等について－ 令和8年度及び令和9年度の通学方法について
令和8年 1～2月	バス運転手との協議 <ul style="list-style-type: none">－ 新たな通学方法におけるバス運行計画の作成
令和8年 4月以降	合同生活授業期間の新たな通学方法試行・検証 <ul style="list-style-type: none">－ 新たな通学方法の試行－ 検証及び修正



【検討にあたっての基本的な考え方】

遠山郷学園小学校再編に向けた取組の中で、通学環境が変化する令和8・9年度の通学方法等については、以下の点に沿って検討を進める。

- (1) 児童生徒の通学環境に大きな影響がないよう配慮する。通学方法の変更がある児童生徒に対しては、可能な限り負担軽減の方策を検討する。
- (2) 児童生徒と保護者、地域にとって、安心でき、安全な通学方法の確保に努める。
- (3) 車両等の限りある資源を有効活用して持続可能な通学環境を構築する。
- (4) 再編以降の通学方法においては、その時々児童生徒の状況に応じて、保護者等関係者と検討して定める。



【基本乗降場所】 南信濃地域交流センター ●: メリット ▲: デメリット

- 平時には、待機場所があり、大人の目が行き届く等の安全性が高い。また、放課後子ども見守り事業(学習交流センター)への移動がしやすい。
- これまでの通学距離とほぼ変更がない(遠い児童でも1.3km程度)。
- ▲ 和田保育園側の歩道からセンター側へ渡る横断歩道が近くに無い。
- ▲ 災害時には待機場所が取れず、見守りできる体制が整わない。

【災害対応時の乗降場所】 遠山中学校 ●: メリット ▲: デメリット

- 安全な乗降スペースが十分にあり、小中学生の乗降場所が一つとなるため児童生徒やバス運転手もわかりやすい。
- 災害時には待機場所があり、引き渡し等、小中学校職員が連携して対応が可能となる。
- ▲ 多くの児童が現在より300m程度通学距離が伸びる。
- ▲ 中学校が計画休業の場合に緊急時の教職員の対応ができない。

令和7年12月24日

飯田市教育委員会
教育長 熊谷 邦千加 様

遠山郷学園小学校再編検討委員会
委員長 酒井 郁雄

遠山郷学園における再編後の小学校での魅力ある教育の実現に向けて（報告）

遠山郷学園小学校の再編につきまして、格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、9月30日に遠山郷学園小学校再編検討委員会を立ち上げ、これまでに再編検討委員会全体会議を2回、校務等調整部会を1回開催し、再編後の小学校における魅力ある教育の実現に向けて検討を進めて参りましたが、12月17日に開催しました「第2回 遠山郷学園小学校再編検討委員会」において、遠山郷学園小学校再編検討委員会として以下のとおり、取組を進めていくことを確認いたしましたので、ここに報告いたします。

当委員会としても、引き続き、遠山郷学園における再編後の小学校での魅力ある教育の実現に向けて検討を続けて参りますが、貴教育委員会においても、以下の報告事項を踏まえ、教育現場と協働して、令和8年度の実質的再編、令和9年4月の完全再編に向け、検討・準備をお進めいただきますようお願いいたします。

記

1 報告事項

- (1) 1コマ40分授業の実施について
- (2) 合同生活授業、合同授業、行事等について
- (3) 令和8年遠山郷学園飯田市立和田小・上村小ランドデザインについて

2 報告資料

- (1) 1の(1)について
 - ア 資料No.1-1 魅力ある教育を願って
 - イ 資料No.1-2 令和8年度 日課表 【40分授業】
- (2) 1の(2)について
 - ア 資料No.2-1 令和8年度「実質的再編」合同生活授業、合同授業、行事等について
 - イ 資料No.2-2 飯田市立上村小学校 令和8年度 年間行事予定表
 - ウ 資料No.2-3 飯田市立和田小学校 令和8年度 年間行事予定表
- (3) 1の(3)について
 - ア 資料No.3 令和8年遠山郷学園飯田市立和田小・上村小ランドデザイン(案)

魅力ある教育を願って

～ 児童が、主体的に・深く・楽しく学べる授業において「1コマ 40 分授業」～

児童一人一人の学びをより充実させるため、現行の1コマ 45 分授業から、**40 分授業の日課**を検討しています。

40 分授業は、児童の集中力の持続しやすさ、授業のメリハリ、探究・対話活動の組み込みやすさなど、児童の学びの質向上、更に少人数の良さを生かし学習活動をより密度の高いものにしていけると考えています。

また、生み出された時間を『創造の時間(仮称)』として、ここ遠山郷の豊かな自然環境の中、**児童が存分に探究することを楽しんだり、一人一人に合った課題やペースで学習に向かったりする時間**として、日課に位置づけたいと考えており、再編後の学校の『魅力ある教育』の一つにしたいと考えています。

令和9年度から、多くの児童がバス通学となり、特にバス到着後、一日の生活にゆとりを持ち個々のペースで、また安心して、授業開始に向かえることも大事にしたいと考えました。

ゆとりある学校生活の中で、児童も職員も**柔らかく笑顔で向き合う**一日を願い、日課見直しを推進していきたいと思えます。

< 40 分授業において日課作成のポイント >

- ① 個々の発言機会が多い、少人数学級の授業において、発言からフィードバックが素早く行え、テンポのよい構造ができます。
- ② 40 分×2 コマ+休憩5分=85 分を1ブロックとして、午前中を休み時間を挟んで2ブロック、午後は1ブロックまたは40分1コマで日課を構成します。**※業間のチャイムをなくします。**
→ 熱中した児童の思考を途切れさせることなく、児童の意識に沿った、柔軟な運用もできます。
例) 1コマ目 50分、2コマ目 30分等
- ③ 1コマを40分授業にした場合、欠落コマ数が発生します。 $5分 \times 1,015 \text{コマ} \div 40 \text{分} = 126.8 \text{コマ増}$ となります。
→ それを補うために(1)余剰時数の削減(必要に応じて創造の時間活用で対応)、(2)行事・学校裁量の整理(運動会練習、音楽会練習を教科指導コマ数カウントにする等)を実施します。
※令和8年度の登校日数 208 日の見通し(令和7年度 登校日数 205 日)
- ④ 令和9年度から、バスの運行時間の関係(現状案)により、始業が8時 35 分からとなると、そのまま朝の会→授業では、児童の負担が大きいと考え、創造の時間(仮)(20分間)→朝の会(15分間)→授業としました(朝の会の前に時間を確保します。)

※8:00到着可能でも、授業開始前の時間を確保し、8:35開始としたい。

令和8年度 日課表【40分授業】

資料No.1-2

	月	火	水	木	金	和田SB到着 8:30
8:35	創造の時間 (読書)	創造の時間	朝の会/移動	創造の時間	創造の時間	
20分						
8:55	朝の会/移動	朝の会/移動	8:55	朝の会/移動	朝の会/移動	
15分						
9:10	1・2	1・2	1・2	1・2	1・2	
85分						
10:20			10:20			
10:35	休み時間	休み時間	10:45	休み時間	休み時間	
25分						
11:00	3・4	3・4	3・4	3・4	3・4	
85分						
12:10			12:10			
12:25	給食 昼休み	給食 昼休み	給食 昼休み	給食 昼休み	給食 昼休み	
70分						
13:35		帰りの会	13:30			
13:35		移動	13:45			
85分	5・6	5・6 児童会 /クラブ /創造の時間	5・6	5・6	5・6	
15:00	創造の時間 /帰りの会		15:00	創造の時間 /帰りの会	創造の時間 /帰りの会	
40分			15:15			
	下校 15:40	下校 15:40	下校 15:20	下校 15:40	下校 15:40	和田SB出発 15:45
			会議等 15:30~			

- ◆1・2校時、3・4校時、5・6校時の業間休みのチャイムをなくす。
チャイムをなくすことで、以下のような効果が期待できる。
 - ① 児童の追究を妨げない。学びを止めない。
 - ② 児童の様子によって2時間分の枠の中で、弾力的な運用が可能(例 1校時:50分、2校時:30分など)。
 - ③ 場合によっては、時間を意識し、その中で学習を進める意識の高まりを期待できる。
- ◆創造の時間は、児童が自分で計画を立てて活動を行う時間とする。**※今後中身を検討**
※休み時間とは区別し、単に好きなことをする時間にはしない。
- ◆午後の創造の時間は帰りの会を含む。※朝も一括りにする可能性もある。

令和8年度「実質的再編」合同生活授業、合同授業、行事等について

1 合同生活授業について（12月時点での予定）

- (1) 第1期合同生活授業 令和8年6月24日(水)～7月17日(金)の18日間
- (2) 第2期合同生活授業 令和8年8月31日(月)～9月10日(木)の9日間
- (3) 第3期合同生活授業 令和8年11月10日(火)～12月2日(水)の16日間

2 学年別児童数、学級編成及び担当教員（令和7年12月時点での予定）

	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
上村小学校	2	5	3	1	7	3
和田小学校	3	1	2	1	4	4
合計	5	6	5	2	11	7

学級編成	1学級	1学級	1学級	1学級	1学級
担当教員	和田小	上村小	上村小・和田小	和田小	上村小

- (1) 合同生活期間中の児童に関するご相談は、まずは担当教諭へご相談いただき、内容によっては、現任校担任やチームで相談等をお受けする。
- (2) 水泳学習(水泳参観)、クラブ活動、合同引き渡し訓練、9月と11月の避難訓練は、合同実施を予定
- (3) 合同生活期間中の受持ち教科、持ち時数の調整、教科進捗等は、本年度未及び来年度当初に確認
- (4) 合同生活期間中、和田小担任及び養護教諭は上村小に出退勤する。
- (5) 和田小校長及び教頭は状況を見ながら小学校間を往復する。
- (6) 事務、SSS、用務員は基本和田小学校で勤務する。

3 合同授業について

- (1) オンラインでの授業については、学年間で授業進捗などを確認しながら、可能な範囲で行う。
- (2) 総合的な学習の時間、生活科、みらい創造科については、年間を見通し、交流や学習のつながりを位置づけていく。

4 行事等について

- (1) 学校毎に実施する行事
 - ア 入学式
 - イ 始業式
 - ウ 和田小音楽会(6月20日(土))
 - エ 両校運動会(10月11日(日))
 - オ 上村小しゃくなげ祭(11月8日(日))
 - カ 和田小お茶摘み

- キ 上村小キャンプ
- ク 卒業式
- ケ PTA関係事業

(2) 令和8年度から合同で実施する学校行事等

- ア 合同引き渡し訓練
- イ スキー教室

(3) これまでと同様に合同で実施する学校行事等

- ア 水泳参観
- イ 社会見学
- ウ 修学旅行

5 今後の進め方・スケジュールについて

令和8年 1月中旬予定	児童及び保護者への説明 ・令和8年度の合同生活授業等について ・令和8年度及び令和9年度の通学方法について
令和8年 1月～3月	合同生活授業・合同授業の実施に向けた準備 ・ソフト・ハード両面からの準備
令和8年 4月以降	合同生活授業・合同授業の実施 ・1コマ40分授業、合同生活授業等の実施 ・振り返り及び完全再編に向けての準備

飯田市立上村小学校 令和8年度 年間行事予定表 (令和7年12月現在の予定であり、今後の検討の中で修正の可能性がある)

資料No.2-2

4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月					
1	水	1	金	1	安全の日	1	水	1	土	1	避難訓練(地震) 発育測定	1	木	1	日	1	児童会⑩	1	金	1	元日	1	身体測定				
2	木	2	土	2	プール掃除予備日	2	木	2	日	2	PTA役員会③	2	金	2	月	2	水	2	土	2	来入児1日入学	2	火				
3	金	3	日	3	憲法記念日	3	金	3	学校運営協議会②	3	水	3	水	3	月	3	火	3	土	3	火	3	火				
4	土	4	月	4	みどりの日	4	土	4	緑の少年団(5,6年)	4	木	4	木	4	水	4	文化の日	4	日	4	木	4	そば打ち	4	木		
5	日	5	火	5	こどもの日	5	金	5	KGCキャンプ事前	5	土	5	土	5	木	5	郡音①	5	金	5	木	5	木	5	木		
6	月	6	水	6	休日	6	土	6	かみっこ図書館イベント	6	日	6	日	6	火	6	児童会⑨ 避難訓練③(火災) (郡音②)	6	土	6	金	6	木	6	木	6	木
7	火	7	木	7	尿検査② 耳鼻科健診	7	日	7	水泳参観週間(~11日) 全校探究①	7	月	7	月	7	水	7	木	7	日	7	土	7	土	7	土		
8	水	8	金	8	5・6年生計画休業 なかよし週間(~13日)	8	月	8	そばまき	8	火	8	火	8	木	8	日	8	火	8	日	8	日	8	日		
9	木	9	土	9	5・6年生修学旅行	9	火	9	わだつしまつり クラブ②	9	水	9	水	9	金	9	月	9	水	9	土	9	土	9	土	9	土
10	金	10	日	10	5・6年生修学旅行	10	水	10	学校開庁日(~16日)	10	木	10	木	10	土	10	日	10	木	10	日	10	日	10	日	10	日
11	土	11	月	11	春の読書週間(~16日) 尿検査二次	11	木	11	山の日	11	火	11	火	11	日	11	水	11	火	11	月	11	月	11	月	11	月
12	日	12	火	12	飯伊PTA学習会	12	金	12	参観日② 救命救急講習会 PTA懇談会	12	土	12	土	12	月	12	火	12	木	12	土	12	土	12	土	12	土
13	月	13	水	13	尿検査① 心電図検査(1・4年)貧血検査(6年)	13	土	13	学期末大掃除(~17日)	13	日	13	日	13	月	13	火	13	水	13	火	13	火	13	火	13	火
14	火	14	木	14	発育測定 尿検査予備日 1年生を迎える会	14	日	14	バス児童会②	14	月	14	月	14	火	14	水	14	木	14	水	14	水	14	水	14	水
15	水	15	金	15	避難訓練(火災)	15	月	15	身体測定	15	火	15	火	15	日	15	月	15	火	15	土	15	土	15	土	15	土
16	木	16	土	16	読み聞かせはじめの会 全国学力学習状況調査	16	火	16	プール開き 児童会④	16	水	16	水	16	金	16	土	16	日	16	日	16	日	16	日	16	日
17	金	17	日	17	参観日① PTA総会 地域歓迎会	17	水	17	特認校説明会・体験入学	17	木	17	木	17	土	17	日	17	月	17	月	17	月	17	月	17	月
18	土	18	月	18	交通安全教室(歩行・自転車)	18	木	18	クラブ①	18	火	18	火	18	日	18	月	18	火	18	土	18	土	18	土	18	土
19	日	19	火	19	全校園工	19	金	19	夏休み(~8月19日)	19	土	19	土	19	月	19	火	19	水	19	日	19	日	19	日	19	日
20	月	20	水	20	家庭訪問①(上村)	20	土	20	海の日	20	日	20	日	20	月	20	火	20	水	20	火	20	火	20	火	20	火
21	火	21	木	21	内科検診 家庭訪問②(特認校)	21	日	21	地域PTA講演会	21	月	21	月	21	火	21	水	21	木	21	水	21	水	21	水	21	水
22	水	22	金	22	家庭訪問③(特認校) 心臓・尿・血液検査	22	月	22	学園絆交流会① しらびそ 高尾山登山・遠足	22	火	22	火	22	日	22	月	22	火	22	土	22	土	22	土	22	土
23	木	23	土	23	尿検査予備日	23	火	23	飯伊わんぱく相撲大会	23	水	23	水	23	日	23	月	23	火	23	日	23	日	23	日	23	日
24	金	24	日	24	学校運営協議会①	24	木	24	飯伊小学生陸上競技大会	24	金	24	金	24	月	24	火	24	水	24	土	24	土	24	土	24	土
25	土	25	月	25	歯と口の健康旬間(~6月6日)	25	火	25	PTA役員会②	25	水	25	水	25	日	25	月	25	火	25	日	25	日	25	日	25	日
26	日	26	火	26	歯科指導 児童会③	26	水	26	KGC自然観察キャンプ	26	木	26	木	26	月	26	火	26	水	26	土	26	土	26	土	26	土
27	月	27	水	27		27	日	27	全校体育(川遊び)	27	火	27	火	27	日	27	月	27	火	27	日	27	日	27	日	27	日
28	火	28	木	28		28	月	28	郡教育研究会(午前授業)	28	水	28	水	28	日	28	月	28	火	28	土	28	土	28	土	28	土
29	水	29	金	29	プール掃除	29	火	29	三校引き渡し訓練	29	日	29	日	29	月	29	火	29	水	29	日	29	日	29	日	29	日
30	木	30	土	30	飯伊PTA定期総会 児童会②	30	水	30	児童会⑤	30	木	30	木	30	月	30	火	30	水	30	土	30	土	30	土	30	土
		31	日	31		31	日	31	合同生活授業②(~9/11)																		
授業日数	18	18	18	22	22	19	19	9	9	18	18	21	21	19	19	19	19	16	16	18	18	年間授業日数	209				
累計	18	36	36	58	58	77	77	86	86	104	104	125	125	144	144	163	163	179	179	197	197	(授業日数)	209				
欠食日数	1	0	0	0	0	2	2	1	1	0	0	2	2	1	1	0	0	1	1	0	0	年間欠食日数	9				
月総時数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	年間総時数	0				
給食日数	17	18	18	22	22	17	17	8	8	18	18	19	19	18	18	19	19	15	15	18	18	年間給食日数	200				

(注)○…給食日、×…欠食日

飯田市立和田小学校 令和8年度 年間行事予定表 (令和7年12月現在の予定であり、今後の検討の中で修正の可能性がある)

資料No.2-3

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	水 年度初め休業(～3日) 新年度準備 職員会議① 三校顔合わせ会OL	金 小中連絡会① マラソン大会	月 106	水 106	土 106	火 106	木 106 避難訓練②(地震)	日 106 合同学年会⑤ 歯科検診	火 106 かぜ予防期間 クラブ⑧ 主事研修会③	水 106 元日 年末年始休業(～1/6)	木 106	金 106
2	木 職員会議② 和田・上村保育園入園式	土 206	火 206	水 206	木 206	金 206	土 206	日 206	月 206	火 206	水 206	木 206 新児童会⑥ 遠山郷学園学校運営協議会③
3	金 コンプライアンス研修会① ファーストエイド研修会 入学式準備 学園校長会①	日 憲法記念日	月 306	火 306	水 306	木 306 身体測定③	金 306 遠山中清流祭	土 306 文化の日 伊那谷文化芸術祭	日 306 保護者懇談会①	月 306 児童会②	火 306 職員会議③	水 306 職員会議④
4	土 みどりの日	月 406 5・6年修学旅行	火 406	水 406	木 406 PTA作業・PTA役員会▲	金 406 教育課題に対応した教頭研修会	土 406	日 406 合同学年会⑥ 部会準備	月 406 保護者懇談会② 合同わらわら工体験 校長研究協議会 北安大会	火 406 木 406 来入児検診・知能検査 郡音①	水 406 学校運営協議会④ 参観日・PTA総部員会・総会 学級懇談会	木 406 6年生を送る会
5	日 こどもの日	月 506	火 506	水 506	木 506	金 506	土 506 振替休業(10月10日分)	日 506 漢字検定 郡音②	月 506 郡総合展覧会	火 506 木 506 成人の日	水 506 木 506 成人の日	木 506 木 506 成人の日
6	月 始業式・入学式	火 振替休日	水 606	木 606	金 606	土 606	日 606	月 606	火 606	水 606	木 606	金 606
7	火 給食開始 集団登校 登下校指導 中学校区防災関係者打ち合わせ会	水 合同学年会②	木 706	金 706	土 706 クラブ②③	日 706 ESD部会②OL	月 706	火 706	水 706	木 706	金 706	土 706
8	水 学園教頭会①	木 マラソン大会予備日	金 806 5・6年生計画休業 歯を大切にす週間	土 806	日 806 学校リフレッシュ・ワーク(～16日)	月 806 クラブ④⑤	火 806	水 806 献立作成委員会④	木 806 上村小しゃくなげ祭	金 806 児童会⑨	土 806 木 806 児童会⑩(最終)	日 806 木 806 児童会⑩(最終)
9	木 1年生給食開始・14:10下校	金 音楽会特別時間割開始	土 906 わだつこ祭り	日 906	月 906	火 906	水 906	木 906 運動会前日準備	金 906 合同生活授業③(～12/2)	土 906 職員会議①	日 906 木 906 職員会議②	月 906 木 906 職員会議②
10	金 1年生14:10下校 安全点検① 避難訓練①(経路確認)	土 身体測定②	日 1006 合同学年会③ 献立作成委員会②	月 1006	火 1006 山の日	水 1006 下伊那授業研究会(児童休み)	木 1006 南信濃にこにこ元気大運動会	金 1006 木 1006 南信濃にこにこ元気大運動会	土 1006 木 1006 南信濃にこにこ元気大運動会	日 1006 木 1006 南信濃にこにこ元気大運動会	月 1006 木 1006 南信濃にこにこ元気大運動会	火 1006 木 1006 南信濃にこにこ元気大運動会
11	土 職員会議②	日 児童会②	月 1106	火 1106	水 1106	木 1106	金 1106	土 1106	日 1106	月 1106	火 1106	水 1106
12	日 園小合同職員会①	月 職員会議④	火 1206	水 1206	木 1206	金 1206	土 1206	日 1206	月 1206	火 1206	水 1206	木 1206
13	月 1年生通常授業開始 △(4月7日分)	火 職員会議④	水 1306	木 1306	金 1306	土 1306	日 1306	月 1306	火 1306	水 1306	木 1306	金 1306
14	火 児童会①	水 お茶摘み	木 1406	金 1406	土 1406	日 1406	月 1406	火 1406	水 1406	木 1406	金 1406	土 1406
15	水 合同学年会①(3小) 図書館開館	木 お茶摘み	金 1506	土 1506	日 1506	月 1506	火 1506	水 1506	木 1506	金 1506	土 1506	日 1506
16	木 下伊那教育委員会	金 B&Gプール清掃 児童会③ 学園民生児童委員懇談会	土 1606	日 1606	月 1606	火 1606	水 1606	木 1606	金 1606	土 1606	日 1606	月 1606
17	金 参観日① 学級懇談会 月曜日課 PTA総会 学園校長会②	土 職員会議⑤	日 1706	月 1706	火 1706	水 1706	木 1706	金 1706	土 1706	日 1706	月 1706	火 1706
18	土 交通安全教室(歩行) 読書週間(～29日)	日 交通安全教室(歩行) 読書週間(～29日)	月 1806	火 1806	水 1806	木 1806	金 1806	土 1806	日 1806	月 1806	火 1806	水 1806
19	日 お茶摘み予備日①	月 お茶摘み予備日②	火 1906	水 1906	木 1906	金 1906	土 1906	日 1906	月 1906	火 1906	水 1906	木 1906
20	月 家庭訪問①	火 地域めぐり研修 眼科検診	水 2006	木 2006	金 2006	土 2006	日 2006	月 2006	火 2006	水 2006	木 2006	金 2006
21	火 家庭訪問② 1年生を迎える会	水 お茶摘み予備日②	木 2106	金 2106	土 2106	日 2106	月 2106	火 2106	水 2106	木 2106	金 2106	土 2106
22	水 心電図・血液検査・尿検査(1次) 職員会議②	木 遠山郷学園絆交流会① 遠山郷学園学校運営協議会①	金 2206	土 2206	日 2206	月 2206	火 2206	水 2206	木 2206	金 2206	土 2206	日 2206
23	木 全国学力調査(6年) 総合学力調査(2～5年) 尿検査(予備日) 歯科検診	金 職員会議⑥	土 2306	日 2306	月 2306	火 2306	水 2306	木 2306	金 2306	土 2306	日 2306	月 2306
24	金 学校運営協議会①	土 飯伊小学生陸上競技大会	日 2406	月 2406	火 2406	水 2406	木 2406	金 2406	土 2406	日 2406	月 2406	火 2406
25	土 情報モラル講演会(上村)	日 学級懇談会④	月 2506	火 2506	水 2506	木 2506	金 2506	土 2506	日 2506	月 2506	火 2506	水 2506
26	日 クラブ①	月 ESD部会①OL	火 2606	水 2606	木 2606	金 2606	土 2606	日 2606	月 2606	火 2606	水 2606	木 2606
27	月 長野県教員採用選考	火 長野県教員採用選考	水 2706	木 2706	金 2706	土 2706	日 2706	月 2706	火 2706	水 2706	木 2706	金 2706
28	火 防犯訓練	水 防犯訓練	木 2806	金 2806	土 2806	日 2806	月 2806	火 2806	水 2806	木 2806	金 2806	土 2806
29	水 昭和の日	木 遠山郷学園研修会①	金 2906	土 2906	日 2906	月 2906	火 2906	水 2906	木 2906	金 2906	土 2906	日 2906
30	木 遠山郷学園研修会①	金 合同引き渡し訓練	土 3006	日 3006	月 3006	火 3006	水 3006	木 3006	金 3006	土 3006	日 3006	月 3006
31	日 主事級研修会②	月 合同生活授業②(～9/11)	火 3106	水 3106	木 3106	金 3106	土 3106	日 3106	月 3106	火 3106	水 3106	木 3106
登校 日数	18	18	22	17	9	18	21	20	19	16	18	12
給食 日数	17	18	21	17	9	17	19	20	19	16	18	11
時数	105	108	130	99	49	106	123	120	106	91	108	68
												208
												202
												1,213

(注)○…給食あり、学事…学期末学級事務5時間授業、安全点検…校内安全点検日(原則毎月12日)、▲…勤務割り振りになる日、△…勤務を割り振った日、毎週金曜日は定時退勤日

令和8(2026)年 遠山郷学園飯田市立和田小・上村小ランドデザイン(案)

飯田市の教育ビジョン：地育力による 未来をひらく 心豊かな人づくり

遠山郷学園目標：遠山郷を愛し、誇りを持ち、未来を共に創る人づくり
～ 郷土を愛し、社会の一員として、自立した生活ができる子ども～

～学校長の願い～

- 個性豊かに自己の可能性に挑戦する子どもを育てたい。
- 出会いを大切に、自他のよさを自覚できる子どもと教師でありたい。
- 自分の願いや問いに向かって、粘り強く探究したり、創造したりする子どもを育てたい。
- ふるさと「遠山郷」のよさを実感し、郷土を愛する心をもった子どもを育てたい。

《学校教育目標》(仮)
出会い、生み出し、歩み出す

具体目標(めざす子どもの姿)

- ☆自ら進んで学び、本気になって追究する子
- ☆自分らしさを大事にし、思いやりの心をもった子
- ☆遊びに浸り、たくましい心と体を育む子
- ☆ふるさと「遠山郷」を愛し、未来を創造する子

～保護者・地域の願い～

- 少人数のよさを生かし、個性が生きる教育をしたい
- 自分らしく自己表現でき、相手や自分を大切にできる子どもを育てたい。
- 子どもを真ん中に保護者・地域が協働し、ふるさとを愛する子どもを育てたい。
- 遠山郷ならではの特色ある教育を展開し、児童数の増加を図りたい。
- 再編後の学校で子どもたちが、楽しく、仲良く過ごしてほしい。

＝令和8年度の重点目標＝

- 柱Ⅰ 子どもの願い・問いを出発点にした授業・活動の構想 主体的な学びを支援し、自己調整しながら学び続ける環境づくり
- 柱Ⅱ 他を知り、理解を深め、信頼し安心できる協働の場をつくる
- 柱Ⅲ 遠山郷学園の新たな形づくりに向けて、前向きに創造し合う



重点目標具現のための具体的方策

柱Ⅰ 学び	柱Ⅱ 人間関係づくり	柱Ⅲ ふるさと愛・新たな創造
<p>◎日常の授業改善</p> <p>*独自の学習スタイルの実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複式指導研究・単元内自由進度学習 ・「見守り方支援」の充実、見返し ・和田小・上村小合同生活授業 ・天龍小との集合学習 ・一人一台端末の有効活用 ・合同保育での育ちを生かした協働的な学び <p>◎多様な学びの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・かみっこカフェの運用 ・「個別の指導計画・支援計画」の活用 ・多くの人とのかかわり・外部機関との連携 <p>○外国語活動(英語)の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎週木曜日 English day Enjoy morning <p>◎個人探究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「創造の時間」の充実 <p>○家庭学習の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立学習の取組 <p>○本に親しむ</p>	<p>◎表現活動を楽しむ学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童が企画し、異学年で楽しむレク・遊び ・歌声が響く学校 ・開山祭、しゃくなげ祭等への参加 <p>◎異学年集団による活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心を解放できる人間関係づくり ・多様性を生かした学び合い ・和田小・上村小による同学年の結びつき <p>○気持ちよい挨拶の実践</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者意識の醸成 <p>◎他校との交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三校絆交流会 ・東京ベタニヤホーム ・ユネスコスクール <p>○特認校制度による児童数増</p>	<p>◎ESDの推進、「みらい創造科」の授業づくり</p> <p>*遠山郷の「人・自然・文化」を教材化した探究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KGC 自然塾キャンプ ・霜月祭、などの伝統文化 ・お茶、そば、下栗芋等の栽培・川遊び <p>○ユネスコスクールの実践</p> <p>◎保小中一貫教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「遠山郷学園ランドデザイン」に沿って <p>○地域の方々との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「わだっこ・かみむらっこ応援団」等との連携 ・地域講師の活用・web サイトの運用 ・SDGsによる地域連携 <p>◎みんなで創る再編小学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人も子どももみんなでわくわく考える

《望まれる教師像》

- ・児童理解と教材研究を柱に、児童主体の成長を支援できる教師
- ・一人ひとりの児童を受容し、多様性を生かせる教師
- ・「問い」を持ち、実践を通して児童や地域から学ぶ教師

《教職員の指導力向上を図る校内外研修》

- ・授業改善やESDに係る先進校の視察
- ・複式指導研究や単元内自由進度学習の公開授業の実施
- ・地域に学ぶ研修の充実

学校を支え、共に歩む 『わだっこ・かみむらっこ応援団』

- 【家庭目標】 子どもたちが安定した心と健やかな体で、毎日の生活を送れるようにサポートをしていく。
- 【地域目標】 小規模特認校制度、ESD、ユネスコスクールへの登録を共有し、地域を舞台にした活動を支援し、学校と共に地域の魅力を発信する。